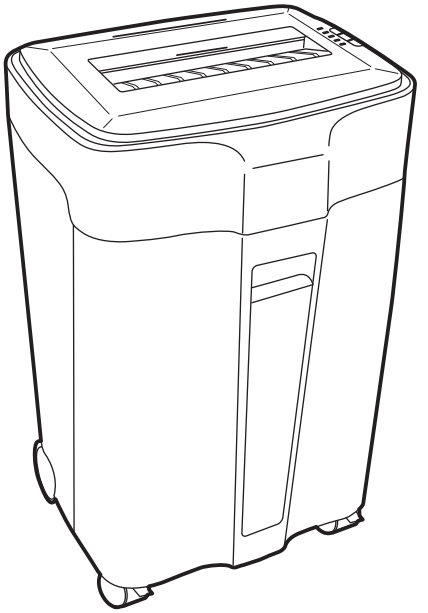
取 扱 説 明 書

シュレッドマスター　36DX
シュレッドマスター　マイクロ　36DM



アコ・ブランズ・ジャパン株式会社

はじめに

このたびは弊社シュレッドマスターをお買い求めいただき、
ありがとうございました。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、
末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書は必ず保管してください。

目　次

1• 内容物の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2• ご使用上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
3• 各部の名称と働き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
4• ご使用の前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
5• ご使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
　自動モード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
　手動モード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
　紙詰まりを起こした時(オートリバース/手動逆転モード)・・・ 13
6• ゴミを捨てる時・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
7• お手入れ方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
8• こんな時は・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
9• 製品仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

保証とサービス

お客様へ

★小さなお子様自身の使用、または小さなお子様がいらっしゃる環境での使用は絶対にしないでください。
また使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグも抜いてください。

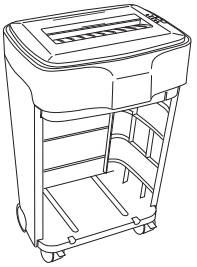
★本機は製造途中において細断テストを含む製品検査を実施しております。細断テストの後、細断くずの除去を行っておりますが、カッターなどに付着した細断くずが輸送途中の振動などにより落下し、くず箱や本体に残っている場合があります、あらかじめご了承ください。

★傷つきやすい床やフローリングでは本体を引きずったりしますと傷がつく場合があります。本体を敷物の上に置く等してご使用ください。

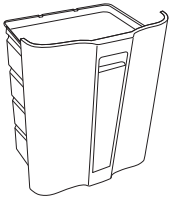
1・内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品が同梱されていることをご確認ください。後述のセット方法にしたがって組み立ててください。

マシン本体

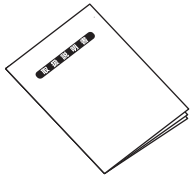


ダストボックス（紙用）

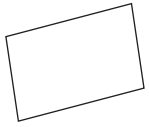


ダストボックス（メディア用）

取扱説明書（本書）



シュレッダ使用時の注意書き



※お手元に置いてご使用になることをお勧めします。

2・ご使用上の注意

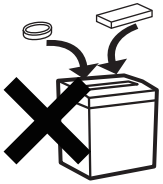
表示の意味

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠ 警告



絶対にボタン電池やバッテリー等を細断しないでください。

細断時に発生する火花が細断くずに引火し、火災の恐れがあります。

絶対に可燃性のスプレー式潤滑剤を
シュレッダ機構部に噴霧したり、
エアゾールを紙投入口から
噴霧しないでください。

シュレッダの紙投入口、カッター部、ダストボックス等にスプレー噴霧した場合、シュレッダ内部に可燃性ガスが滞留し、シュレッダのＯＮ－ＯＦＦスイッチの切り替え接点の火花、静電気の火花、内部モーター整流子の火花等に引火して、火災や爆発を引き起こす恐れがあります。機械の清掃や機構部の注油が必要な場合は、取扱説明書をご覧になるか、弊社にお問い合わせの上、危険のない正しいやり方で行ってください。（万一、事故が発生し、火傷を負った場合は、すぐに患部を氷水等で冷やしてから医師の手当てを出来るだけ早く受けてください。）

危険ですので、お子様には絶対に使用させないでください。
※マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。

危険ですので、カッター部には手を触れないでください。また、投入口や排出口には指を入れないでください。
※マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。

ネクタイ・ネックレス・衣類が引き込まれないようにしてください。
※けがをする原因になる恐れがあります。
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。

髪が引き込まれないようにしてください。
※けがをする原因になる恐れがあります。
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。

濡れた手で電源プラグを扱わないでください。
※感電の恐れがあります。

電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重いものをのせたりしないでください。　※火災、感電の恐れがあります。

ご自分で分解、改造、修理をしないでください。
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

お手入れの際に可燃性スプレーを使用しないでください。内部にガスがたまり、引火の危険性があります。

絶対にボタン電池やバッテリー等を紙・メディア細断投入口に入れないでください。
※火災・故障の原因となります。

万一、煙が出たり、異臭がするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。　※火災、感電の恐れがあります。

⚠ 注意

本機はCD/DVD/カード（プラスチック製カードのみ）と紙類の細断専用機です。他の目的に使用しないでください。
※故障の原因となります。
★ＯＨＰシート・カーボン紙・厚紙・通帳の表紙・封筒（糊がついているため）・ポリ袋・布・ビニール・フィルム・ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは細断には適しません。投入しないでください。
★10号・11号針以外のステープル・クリップ・ピン等は必ず取り除いてから投入してください。

CD/DVDのラベルははがして細断してください。
※カッター内部にラベルが付着し、細断能力が落ちたり、故障の原因になります。

CD/DVD/カードのゴミを処理する時は、細断くずで手などを傷つけないように注意してください。
※けがをする原因になる恐れがあります。

本機は重心が高い位置にありますので、転倒に注意してください。
水平で安定した場所に設置してください。
※けがをする原因になる恐れがあります。
操作中に転倒したときは、必ず電源を切って適切に処理してください。

本機の上に物をのせたり、腰掛けたり、のったりしないでください。
※けがをする原因になる恐れがあります。

冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

本機に水などをかけないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

ゴミを捨てる時、ご使用にならない時、移動する時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

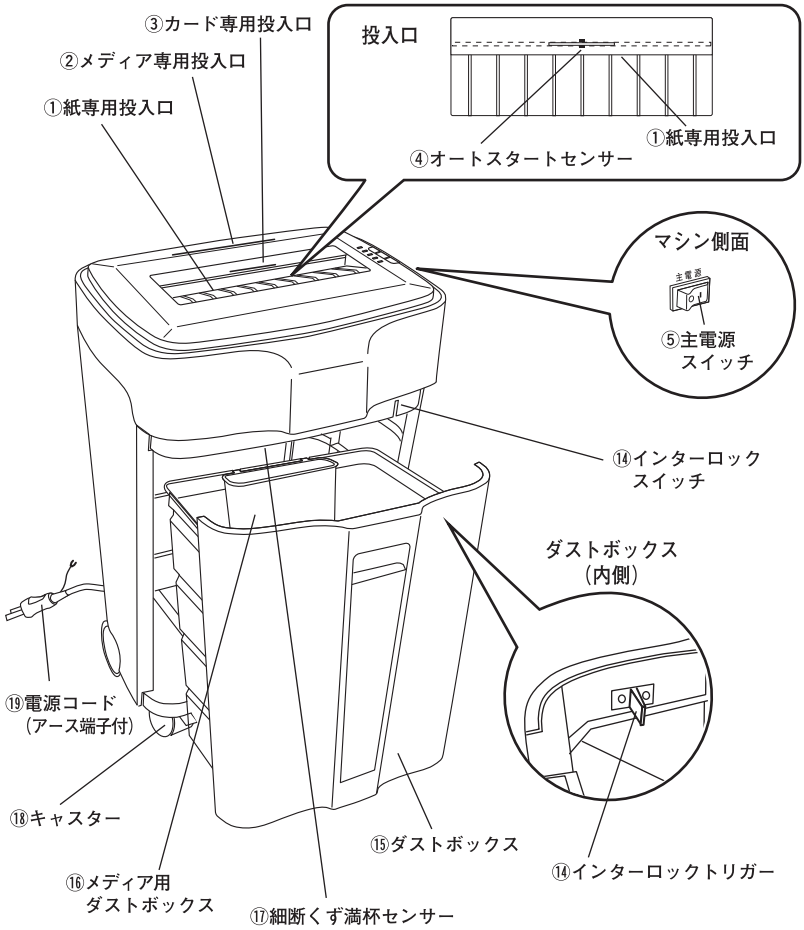
電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

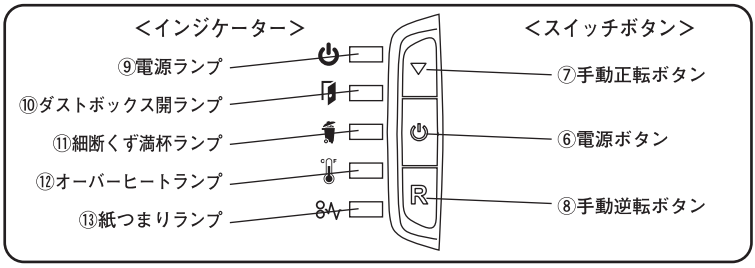
万一の場合、非常停止手段として電源プラグを抜いてください。

必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの近くにものをおかないでください。

電源は必ずAC100V 電源をご使用ください。タコ足配線はしないでください。
電源プラグをコンセントへ接続する前に必ずアース線を接続してください。またアース線を外す時は必ず電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。
※火災、感電の恐れがあります。

3・各部の名称と働き


③カード専用投入口
②メディア専用投入口
①紙専用投入口
投入口
①紙専用投入口
④オートスタートセンサー
マシン側面
主電源
⑤主電源
スイッチ
⑭インターロック
スイッチ
ダストボックス
（内側）
⑲電源コード
（アース端子付）
⑱キャスター
⑯メディア用
ダストボックス
⑰細断くず満杯センサー
⑮ダストボックス
⑭インターロックトリガー


<インジケーター>
⑨電源ランプ
⑩ダストボックス開ランプ
⑪細断くず満杯ランプ
⑫オーバーヒートランプ
⑬紙つまりランプ
<スイッチボタン>
⑦手動正転ボタン
⑥電源ボタン
⑧手動逆転ボタン
R

① **紙専用投入口**
紙以外の投入は絶対に避けてください。

②**メディア専用投入口**
CD/DVD専用投入口です。(カード可)

③ **カード専用投入口**
カード(プラスチック製カードのみ)専用投入口です。

④ **オートスタートセンサー**
各投入口中央にあるセンサーを通過しないと、カッター/モーターは自動正転しません。

⑤ **主電源スイッチ**
マシン側面にある主電源スイッチを“入(I)”にすると、電源が入ります。使用しない場合は、必ず電源を切ってください。

⑥ **電源ボタン**
電源が入った後に、電源ボタンを押してください。電源ランプが点灯してスタンバイ状態になります。細断するものが各投入口のセンサーを通過すると自動的に正転作動します。

⑦ **手動正転ボタン**
手動正転ボタンを押すと、約3秒間カッターは正転作動します。停止後は自動モードになります。

⑧ **手動逆転ボタン**
このボタンを押し続けている間だけ、カッターは逆転作動します。停止後は自動モードになります。

⑨ **電源ランプ(青)**
ランプが青色に点灯して、電源“オン”状態を表し、自動モードになります。

⑩ **ダストボックス開ランプ(赤)**
本体にダストボックスがきちんとセットされていない場合は、ダストボックス開ランプが赤色に点灯して知らせます。ダストボックスをきちんとセットし直してください。

⑪ **細断くず満杯ランプ(赤)**
細断くずが満杯になりますと、一度逆転した後、ランプが赤色に点灯して知らせます。ダストボックスのくずを捨ててください。

⑫ **オーバーヒートランプ(赤)**
連続運転を定格時間以上続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、オーバーヒート防止機能が働き、ランプが赤色に点灯して自動的に停止します。約60分後モーターが冷却され、ランプが消灯して再度使用することができます。

⑬ **紙つまりランプ(赤)**
紙詰まりを起こした場合、トラブルを防ぐために紙詰まりランプが赤色に点灯して、カッターは自動的に逆転します。この機能が働いた場合、投入口のオートスタートセンサーはオフになり、細断することができません。何れかのボタンを押すと復帰します。

⑭ **インターロックスイッチ/トリガー**
キャビネットにダストボックスがきちんとセットされていない場合は、安全のために本機は作動しません。

⑮ **ダストボックス**
本体にセットしてご利用いただく専用の紙用ダストボックスです。万一の場合は、ダストボックスを引き出すとモーターは停止しますので、非常停止手段として使用可能です。

⑯ **メディア用ダストボックス**
メディア専用ダストボックスです。紙用ダストボックスにセットして使用してください。

⑰ **細断くず満杯センサー**
細断くずが満杯になりますと、細断くず満杯センサーが働き、ランプが赤色に点灯して知らせます。ダストボックスのくずを捨ててください。

⑱ **キャスター(前2ヶ所ストッパー付)**
安全のために、使用時は必ずキャスターのストッパーをロックさせてください。
キャスターのレバーを下にセットするとロックできます。

⑲ **電源コード(アース端子付)**
必ずAC100Vのコンセントに接続して使用してください。タコ足配線は避けてください。
必ずアース線を接続してご使用ください。電源プラグをコンセントへ接続する前に、必ずアース線を接続してください。また、アース線を外す時は必ず電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。

4・ご使用の前に

細断不可アイテム

本機はCD/DVD/カード（プラスチック製カードのみ）と紙類の細断専用機です。
下記のものについては細断しないでください。故障の原因となります。

ステープル不可
（10号・11号針は可能）

ポリ袋不可

封筒書類不可
※糊・粘着シール等が付いたものを含む。

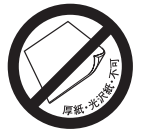
クリップ不可

ボタン電池不可

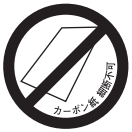
雑誌類不可

布不可

クリップ不可



厚紙・
光沢紙 不可



カーボン紙・
ノンカーボン紙
不可

プラスチック
シート不可

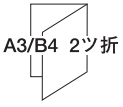
湿った紙不可

ノーマルモードでの本機の定格細断枚数は

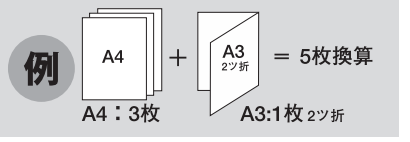
36DX	20枚（50/60Hz）
36DM	14枚（50/60Hz）

投入口に入らない大きいサイズの紙類を細断する場合は2ツ折にしてください。
その場合、2枚換算となります。

1枚換算



2枚換算



細　断　能　力

紙詰まりなどによる故障を避けるために、下記の細断枚数を必ず守ってください。

＜36DX＞

種類	摘要	カットタイプ	最大細断枚数	定格細断枚数
紙　類	A　4（コピー用紙 64g/m²）	クロスカット（4×25mm）	21枚(50/60Hz)	20枚(50/60Hz)
カード	カード（プラスチック製カードのみ）		1枚(50/60Hz)	1枚(50/60Hz)
記録用メディア	CD/DVD（カード可）	ストレートカット（28 mm）	1枚(50/60Hz)	1枚(50/60Hz)

※紙質や湿度等により細断枚数は異なります。

＜36DM＞

種類	摘要	カットタイプ	最大細断枚数	定格細断枚数
紙　類	A　4（コピー用紙 64g/m²）	マイクロクロスカット（2×10mm）	15枚(50/60Hz)	14枚(50/60Hz)
カード	カード（プラスチック製カードのみ）		1枚(50/60Hz)	1枚(50/60Hz)
記録用メディア	CD/DVD（カード可）	ストレートカット（28 mm）	1枚(50/60Hz)	1枚(50/60Hz)

※紙質や湿度等により細断枚数は異なります。

最大細断枚数：

10回連続で細断することができる枚数。（64g/m²・A4コピー用紙、細断率90％以上）

定格細断枚数：

定格時間連続で細断することができる枚数。（64g/m²・A4コピー用紙、細断率90％以上）

⚠ 注意

CD/DVDを絶対に紙専用投入口に入れて細断しないでください。必ず、各専用の投入口へ入れてください。また、モーター保護のため、紙類とCD/DVD/カードを同時に細断しないでください。

※故障やけがをする原因になる恐れがあります。

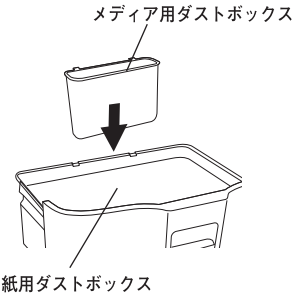
⚠ 警告

CD用・紙類用カッターはいつも同時に作動しています。使用していない投入口でネクタイ・ネックレス・髪・衣類が引き込まれないようにしてください。
※けがをする原因になる恐れがあります.
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。 引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。

メディア用ダストボックスの取付方法

メディアを細断するときは、メディア用ダストボックスを使用していただくと細断クズを分別することができます。(静電気等の理由により完全な細断くずの分別はできません。)
メディア用ダストボックスのフックを紙用ダストボックスのスリットにセットして、使用してください。

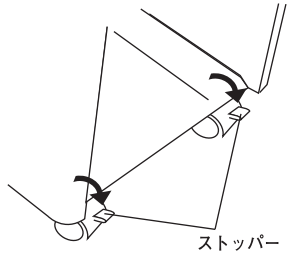
※カード専用投入口からカードを細断する場合は紙細断くずとの分別はできません。



★メディア用ダストボックス内のくずは表から視認できません。メディアのくずが貯まりすぎますと、くずが巻き上がりたいへん危険です。また、故障の原因となります。CD/DVD/カードは6枚を目安に早めに捨ててください。

設　置

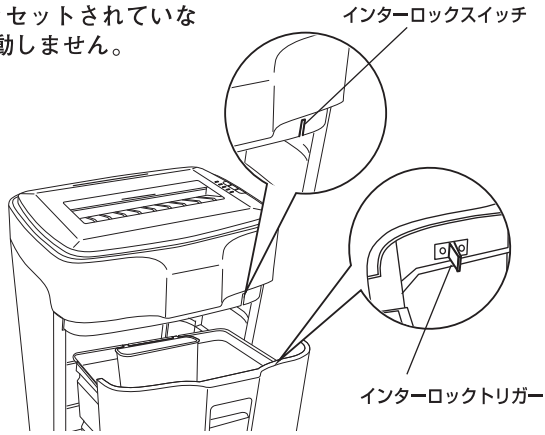
設置後は、必ずキャスター(手前2ヶ所)のストッパーをロックしてください。



5・ご使用方法

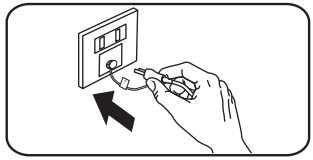
インターロックスイッチ

ダストボックスと本体がきちんとセットされていない場合は、安全のために本機は作動しません。

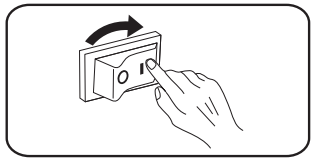


自　動　モ　ー　ド

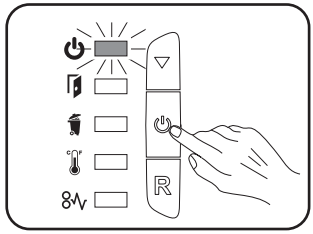
①アース端子をアース接続した後に、電源プラグをコンセント(AC 100V)に差し込んでください。



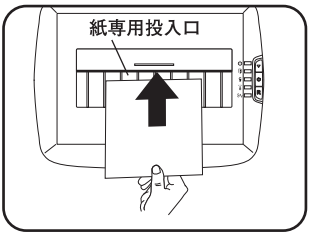
②マシン側面にある主電源スイッチを“入(｜)”にしてください。



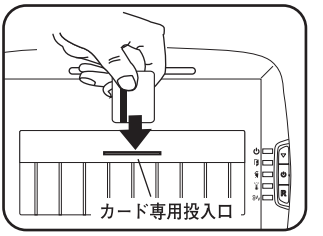
③電源ボタンを押してください。電源ランプ(青)が点灯して自動モードになります。



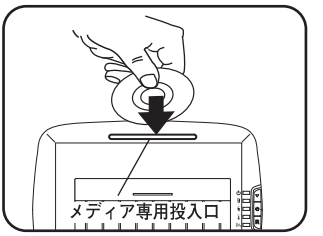
④紙類の細断：
紙専用投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過するようにしてまっすぐに投入してください。



⑤カードの細断：
カード専用投入口に1枚ずつまっすぐに投入してください。



⑥メディア類の細断：
メディア専用投入口に1枚ずつまっすぐに投入してください。



注意

★モーター保護のため、紙類とCD/DVD、カードを同時に細断しないでください。

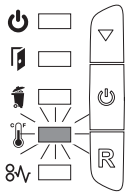
★CD/DVD/カード類は必ず1枚ずつ細断してください

★メディア専用投入口から細断する場合は、カード類は磁気部分を横向きに投入してください。

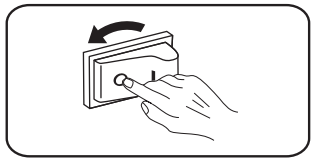
★投入口(A4サイズ)より大きな紙類を細断する場合は、小さな幅に折ってから細断してください。（最大細断枚数を超えないようにご注意ください。2ツ折／1枚＝2枚換算）

ーオートカットオフ機能ー

本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働きます。連続運転を定格時間以上続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、オーバーヒートランプ(赤)が点灯して自動的に停止します。この機能が働き本機が停止した時は、必ず電源を切りそのまま冷却してください。約60分後には再び使用することができます。
電源を切りませんと、復帰後、急にカッターが回転して大変危険です。



⑦必ずマシン側面にある主電源スイッチを“切(O)”にしてください。



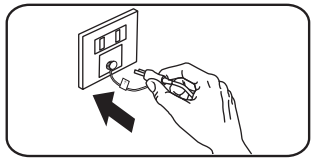
ダストボックスの窓の8分目まで細断くずが到達したら、早めにゴミを捨ててください。巻き込み等故障の原因となります。

★メディア用ダストボックス内のくずは表から視認できません。メディアのくずが貯まりすぎますと、くずが巻き上がりたいへん危険です。また、故障の原因となります。CD/DVDは6枚を目安に早めに捨ててください。

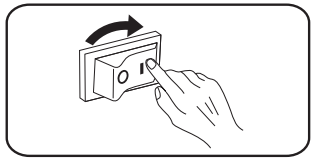
手 動 モ ー ド

投入口中央のセンサーを通さずに細断したい時にご使用ください。

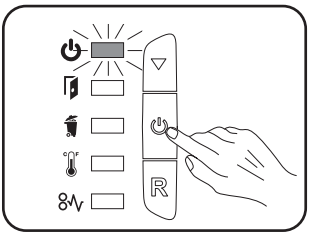
①アース端子をアース接続した後に、電源プラグをコンセント(AC 100V)に差し込んでください。



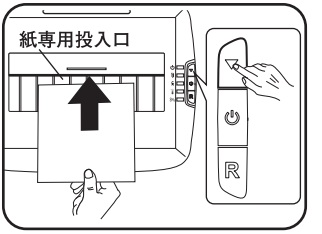
②マシン側面にある主電源スイッチを“入(I)”にしてください。



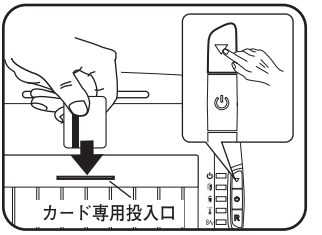
③電源ボタンを押してください。電源ランプ(青)が点灯します。



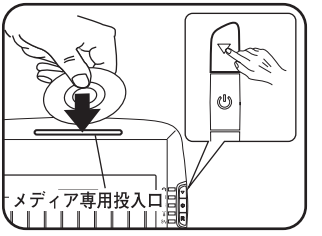
④紙類の細断：
手動正転ボタンを押しながら、細断するものを紙専用投入口にまっすぐに入れてください。
このボタンを押した場合、約3秒間カッターは正転した後に停止します。



⑤カードの細断：
手動正転ボタンを押しながら、細断するものをカード専用投入口に1枚ずつまっすぐに入れてください。
このボタンを押した場合、約3秒間カッターは正転した後に停止します。



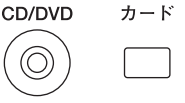
⑥メディア類の細断：
手動正転ボタンを押しながら、細断するものをメディア専用投入口に1枚ずつまっすぐに入れてください。
このボタンを押した場合、約3秒間カッターは正転した後に停止します。



注意

★モーター保護のため、紙類とCD/DVD、カードを同時に細断しないでください。

★CD/DVD/カード類は必ず1枚ずつ細断してください

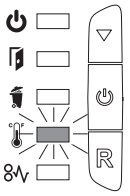


★メディア専用投入口から細断する場合は、カード類は磁気部分を横向きに投入してください。

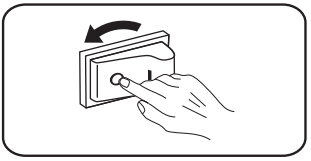
★投入口(A4サイズ)より大きな紙類を細断する場合は、小さな幅に折ってから細断してください。(最大細断枚数を超えないようにご注意ください。2ツ折／1枚＝2枚換算)

ーオートカットオフ機能ー

本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働きます。連続運転を定格時間以上続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、オーバーヒートランプ(赤)が点灯して自動的に停止します。この機能が働き本機が停止した時は、必ず電源を切りそのまま冷却してください。約60分後には再び使用することができます。
電源を切りませんと、復帰後、急にカッターが回転して大変危険です。



⑦必ずマシン側面にある主電源スイッチを“切(O)”にしてください。



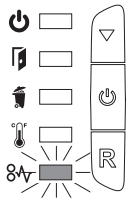
ダストボックスの窓の8分目まで細断くずが到達したら、早めにゴミを捨ててください。巻き込み等故障の原因となります。

★メディア用ダストボックス内のくずは表から視認できません。メディアのくずが貯まりすぎますと、くずが巻き上がりたいへん危険です。また、故障の原因となります。CD/DVDは6枚を目安に早めに捨ててください。

紙詰まりを起こした時（オートリバース／手動逆転モード）

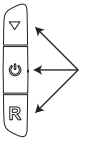
ーオートリバース機能ー

本機は過負荷防止機能により、モーターが過負荷状態になりますと、自動的に逆転し、詰まったものを投入口から排出します。その後出てきた紙を引き出してください。

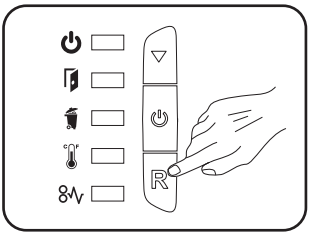


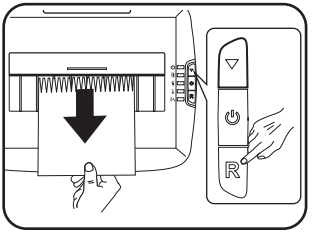
自動モードへの復帰方法

オートリバース機能が働いた場合、自動モードのオートスタートセンサーが機能しなくなります。
復帰させるには、手動正転ボタン・電源ボタン・手動逆転ボタンのいずれかを押してください。

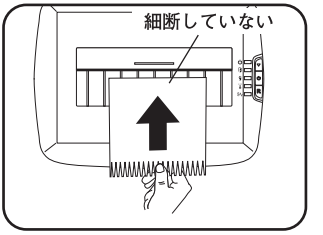


①オートリバースで紙詰まりが解消しない場合は、手動逆転ボタンを押しながら、詰まったものを投入口から引き出してください。手動逆転ボタンを押している間、カッターは逆転作動し続けます。





②詰まった紙の量を減らして、細断していない方から紙専用投入口にまっすぐに入れて細断してください。



⚠ 注意

モーター保護のため、頻繁に正転⇔逆転を繰り返さないでください。故障の原因となる場合があります。
必ず最大細断枚数を守ってご使用ください。

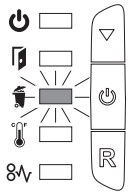
紙詰まりを起こしたまま放置しないでください。
※故障をする原因になる恐れがあります。

6・ゴミを捨てる時

本機は紙用とメディア用の2つのダストボックスを搭載しておりますが、静電気等の理由により完全な細断くずの分別はできません。あらかじめご了承ください。

ー細断くず満杯センサーー

本機には、細断くず満杯センサーが装備されています。
ダストボックスが満杯になりますと、細断くず満杯ランプ(赤)が点灯し、細断くずが満杯であることを知らせます。
ダストボックスにたまったゴミを処分してください。



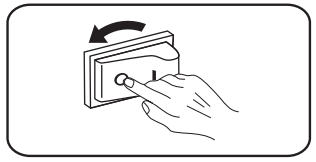
＜細断くず満杯センサー＞

冬季等の乾燥期や機密性が高い室内等の環境下でシュレッダを使用する場合、発生しやすくなる静電気の影響により「細断くず満杯センサー」が過剰反応する可能性があります。
その際には「細断くず満杯センサー」を停止させて、細断くずの量に注意しながらご使用ください。

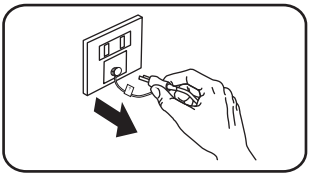
＜センサー機能の停止方法＞
「手動正転ボタン」と「手動逆転ボタン」を同時に押してください。細断くず満杯センサー機能は停止します。
ご使用後は細断くずの量をチェックし、必ず細断くず満杯センサー機能を復帰させてください。

＜センサーの復帰方法＞
主電源スイッチをオフにして、リセットしてください。
再度、主電源スイッチをオンにすると、細断くず満杯センサー機能は有効状態に復帰します。

①マシン側面にある主電源スイッチを“切(O)”にしてください。

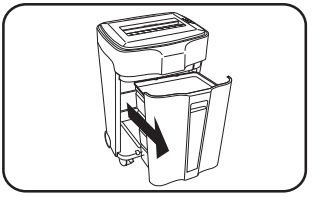


②電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜いてください。次にアース線を外してください。



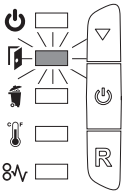
③ダストボックスをキャビネットから引き出し、ゴミを処分してください。

※ゴミ捨て時に、インターロックスイッチ／トリガーを破損しないようにていねいにお取り扱いください。



ーダストボックス開ランプー

本機には、キャビネットにダストボックスがきちんとセットされていない場合は、ダストボックス開ランプ(赤)が点灯して知らせます。ダストボックスをきちんとセットし直してください。



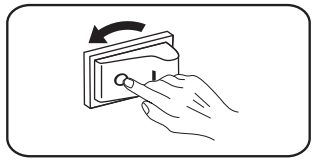
★細断クズは地域の指定に従って処理しましょう。

⚠ 注意

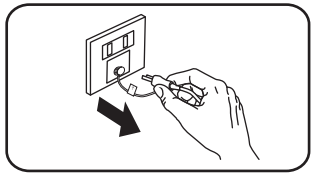
CD/DVD/カードのゴミを処理する時は、細断くずで手などを傷つけないように注意してください。

7・お手入れ方法

①マシン側面にある主電源スイッチを“切(O)”にしてください。

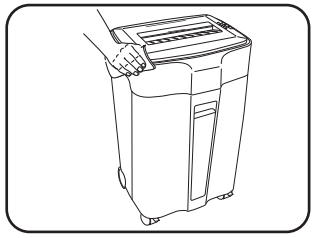


②電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜いてください。次にアース線を外してください。



③やわらかい布でから拭きをしてください。

※お手入れはマシン本体の外部樹脂部とキャビネットだけにしてください。



★汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。

※シンナー・ベンジン等化学薬品は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。

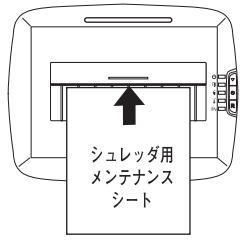
⚠ 警告

ご自分で分解、改造、修理を絶対にしないでください。

※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

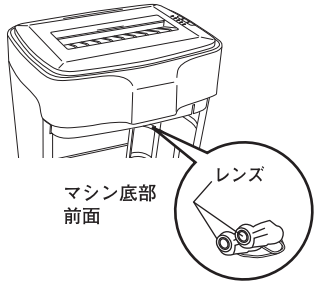
カッターのメンテナンス(メンテナンスシート)

カッターの性能を持続するために、シュレッダに投入するだけで簡単に使用できるメンテナンス用潤滑油「シュレッダ用メンテナンスシート(別売)」を利用することをお薦め致します。



ゴミ満杯センサーの清掃方法

本機には、光方式の細断くず満杯センサーが装備されています。長くご使用されておりますとホコリの付着等によりまれに誤動作を起こす場合がございます。
もしゴミを処分されました後、まだ細断くず満杯ランプ(赤)が点灯しているようでしたら、レンズ部分を綿棒等でホコリの付着を落としてみてください。



⚠ 警告

内部には細断のためのカッターがむき出しになっております。充分ご注意の上、作業してください。

8・こんな時は

現　象	原　因	対処法（参照ページ）
動かない	◇電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？	電源プラグを正しくコンセントに入れてください。（9ページ）
	◇主電源が入っていますか？	主電源スイッチを“入(｜)”にしてください。（9ページ）
	◇電源ランプ(青)が点灯していますか？	電源ボタンを押してください。（9ページ）
	◇細断するものが投入口中央を通過していますか？	投入口中央にあるセンサーを通過するようにまっすぐに投入してください。（10ページ）
	◇ダストボックス開ランプ(赤)が点灯していませんか？	ダストボックスが正しくセットされませんと作動しません。奥まできちんとセットしてください。（16ページ）
	◇細断くず満杯ランプ(赤)が点灯していませんか？	細断くずが満杯です。ダストボックスのクズを捨ててください。（15ページ）
	◇紙詰まりランプ(赤)が点灯していませんか？	オートリバース機能が働いても、紙が排出されない時は手動モードでかみこんだ紙を取り除いてください。（13・14ページ）
細断中に止まった	◇オーバーヒートランプ(赤)が点灯していませんか？	通常の使用を超えて連続細断したり、紙がかみこんだ状態で放置しますと、モーター保護のため自動的に停止します。電源プラグを抜き、60分冷却してください。再び使用することができます。（11ページ）

現　象	原　因	対処法（参照ページ）
細断できない	◇紙を多く入れすぎていませんか？	細断できる枚数をご確認ください。紙詰まりの場合は、手動逆転ボタンを押しながら紙を取り除き、枚数を減らして分けて細断してください。（7・14ページ）
	◇投入口の幅より大きな紙を入れていませんか？	手動逆転ボタンを押しながら紙を取り除き、小さな幅にして細断してください。（11・13・14ページ）
	◇オートリバース機能が働きましたか？	オートリバース機能が働いた場合自動モードのオートスタートセンサーが機能しなくなります。復帰させるには、手動正転ボタン・電源ボタン・手動逆転ボタンのいずれかを押してください。（13・14ページ）
	◇紙を斜めにして入れていませんか？	手動逆転ボタンを押しながら紙を取り除き、まっすぐに投入し直してください。（10・13・14・15ページ）
頻繁に細断くず満杯ランプが点灯する	◇頻繁に細断くず満杯ランプが点灯する	冬季等の乾燥期や機密性が高い室内等の環境下で使用する場合、発生しやすくなる静電気の影響により「細断くず満杯センサー」が過剰反応する可能性があります。その際には「細断くず満杯センサー」を停止させて、細断くずの量に注意しながらご使用ください。（15ページ）
細断くず満杯センサーが復帰してしまう	◇細断くず満杯センサーを停止させても復帰してしまう	「細断くず満杯センサーは主電源スイッチをオフにした時にリセットされ、次回主電源投入時は有効状態になります。電源投入後に、再度停止させてください。（15ページ）

9・製品仕様

商品名	シュレッドマスター 36DX	シュレッドマスター　マイクロ 36DM
品番	GCS36DX	GCS36DM
＜紙＞		
投入幅	230 mm（A4）	230 mm（A4）
細断サイズ	4×25 mm クロスカット	2×10 mm マイクロクロスカット
最大細断枚数	21 枚（50/60Hz）	15 枚（50/60Hz）
定格細断枚数	20 枚（50/60Hz）	14 枚（50/60Hz）
＜カード＞		
投入幅	60 mm	60 mm
細断サイズ	4×25 mm クロスカット	2×10 mm マイクロクロスカット
最大細断枚数	1　枚	1　枚
定格細断枚数	1　枚	1　枚
＜CD/DVD＞		
投入幅	128 mm	128 mm
細断サイズ	28 mmストレートカット	28 mmストレートカット
最大細断枚数	1　枚	1　枚
定格細断枚数	1　枚	1　枚
定格運転時間	20分運転	15分運転
細断速度	2.5 m/分（50Hz） / 3.0 m/分（60Hz）	2.4 m/分（50Hz） / 2.8 m/分（60Hz）
サイズ(W) x (D) x (H)	404 × 350 × 667 mm	404 × 350 × 667 mm
質量　kg	19.0 kg	21.0 kg
電源	AC 100 V, 50/60 Hz	AC 100 V, 50/60 Hz
定格消費電力	660 W	640 W

最大細断枚数：

10回連続で細断することができる枚数。（64g/m²・A4コピー用紙、細断率90％以上）

定格細断枚数：

定格時間連続で細断することができる枚数。（64g/m²・A4コピー用紙、細断率90％以上）

保証とサービス

★保証書は内容をご確認のうえ、大切に保存してください。
販売店印、お買い上げ年月日の記入の無いものは無効となりますのでご注意ください。

★保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき、無償修理または交換いたしますのでお買い求めの販売店、または、弊社へお申し出ください。

（1） 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
- a 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- b お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
- c 火災、地震、水害、落雷その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他外部要因による故障または損傷。
- d 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷。
- e 本書の掲示のない場合。
- f 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- g 本機は専門処理業者様の業務用途には適しません。

（2）ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には当社へご相談ください。

（3）本書は日本国内においてのみ有効です。

（4）本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

（5）補修用性能部品保有期間は製造中止後5年間です。
同等機種との交換により修理対応とさせて頂く場合もございます。

修理メモ

お客様相談窓口 ：野田サービスセンター 04-7129-2135

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合はお買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。

キ　リ　ト　リ　線

シュレッダ　保証書

持込修理

品　　名	シュレッドマスター 36DX シュレッドマスター　マイクロ 36DM
品　　番	GCS36DX/GCS36DM
保証期間	1 年
ｼﾘｱﾙNo.	

★お買上げ日	年　　月　　日
★お　客　様	ご芳名 ご住所 TEL　　（　　）

★印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
保証期間内に、取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で故障した場合には本書記載内容に基づき、お買い上げの販売店が無償修理いたします。お買い上げの日から左記保証期間内に故障した場合は商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

販売店	住所／店名 TEL　　（　　）

アコブランズ・ジャパン株式会社
www.accobrands.co.jp
お客様相談センター（野田サービスセンター）
04-7129-2135（代）

個人情報のお取り扱いについて

本保証書にご記入いただいたお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動や保証期間経過後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。お客様の個人情報は当社にて厳重に管理いたしますが、修理のために、当社から修理委託する保安会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございます。その場合は当社が厳重に管理いたしますので、あわせてご了承ください。

見本